莎草研究 No. 22: 37−46 (2020).
J. Jpn. Cyperol. (22): 37−46 (2020).

【資料目録】

佐賀県産スゲ属植物目録

岩村政浩
（佐賀自然史研究会 [redacted] 佐賀県佐賀市[redacted]）

Seiko IWAMURA: A checklist of *Carex* (Cyperaceae) in Saga Prefecture, Kyushu, Japan

(Saga Natural History Society, [redacted], Saga-shi, Saga [redacted], JAPAN)

はじめに

佐賀県は九州の北西部に位置し、地形的には東の福岡県と接する脊振山地、西は長崎県と接する西部丘陵地と多良火山地、北は玄界灘に突出した上場台地と島嶼、更に南は有明海に面した広大な佐賀平野の 5 地域に区分される（図 1）。この南北の海に接する佐賀県の陸地は海岸や山地の起伏など変化に富むが、標高 1000 m を超える山岳は、経ヶ岳（1075 m）、脊振山（1055 m）、天山（1046 m）だけである。一方、年平均気温は 16℃前後、年平均降水量は 2000 mm から 2500 mm を超える。このように、高い山には乏しいものの、多様な地形と温暖で降水量が多い自然的背景の中で、佐賀県産スゲ属植物として、91 分類群（85 種 6 変種）を認めることができた。それらの中には、以下のような分布上の特色をもつものがある。

分布限定種（県内生育地 1 カ所）が、脊振山地にイトアオスゲ、ケスゲ、ケタガネソウ、タニガワスゲ、ニイタカスゲ、ヒメスゲ、上場台地・島嶼にツシマスゲ、西部丘陵地にフサナキリスゲ、ベンケイヤワラスゲ、多良火山地にクジュウスゲ、タシロスゲ、ホソバヒカゲスゲ、佐賀平野にヌマクロボスゲ、ミヤマシラスゲの 14 種（16%）。この 14 種の他に**希少性が高い種**としてアキイトスゲ、アズマナルコ、アブラシバ、イトスゲ、オタルスゲ、キシュウナキリスゲ、キノクニスゲ、ゲンカイモエギスゲ、コイワカンスゲ、ジングウスゲ、タイワンスゲ、タマツリスゲ、ヤマテキリスゲ、テキリスゲ、ヒメアオスゲ、ヒメゴウソ、ヤガミスゲの 17 種（19%）がある（岩村 2006, 2007, 2008, 2009）。これらの中でヤマテキリスゲ、アズマナルコは**南限**（初島 2004）、ヤマテキリスゲは佐賀県が**九州唯一の分布地**である。南方系のタシロスゲは九州では宮崎、鹿児島県に見られることから佐賀県が**北限**に当たると思われる。なお、参考までに任意に選んだ佐賀県産スゲ属植物の写真を掲載した（図 2）。

凡例

1. 本目録は佐賀県で確認されたスゲ属植物を掲載したもので、原則として自宅保管や佐賀県立宇宙科学館及び県外標本庫に収蔵の標本に基づくものである。
2. 節の配列や学名は勝山（2015）に従い、各種に通し番号を付けた。
3. 和名に付した○印は馬場（1982）以降の新確認種（岩村）、●印は佐賀県絶滅危惧種（佐賀県希少野生動植物調査検討会植物分科会 2010）である。
4. 産地に付した△印は現状不明種（佐賀県希少野生動植物調査検討会植物分科会 2010）、◎印はすげの会（2018）に追加される産地である。

5. 和名直下の数字はすげの会（2018）に記載された頁である。
6. 県内の産地名は馬場（1982）、岩村（岩村 2006, 2007, 2008, 2009）、Shimizu（2009）に拠った。
7. 県内分布は極希、希、稍希、稍普通、普通、極普通としたが、これは大体の見当である。
8. 生育環境の次に果期（例 4–6月）を記した。
9. 採集地は背振山、天山、多良岳、経ヶ岳、国見山、浮嶽、羽金山、雷山、井原山、金山、九千部山、人幡岳、青螺山、黒髪山、御船山、唐泉山、日の隈山など主な山岳名及び高島、神集島、加唐島、松島、馬渡島など玄界灘の島嶼名を記し、これら以外の採集地は原則として市町村名、場所や種によっては大字、小字を記した（図1）。
10. 九州各県の分布は、初島（2004）、益村（2010）、中西（2015）、荒金（2016）を参考にした。なお、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島の県名は略記（福、佐、長、熊、大、鹿）し、各県に広く分布するものは九州各県とした。

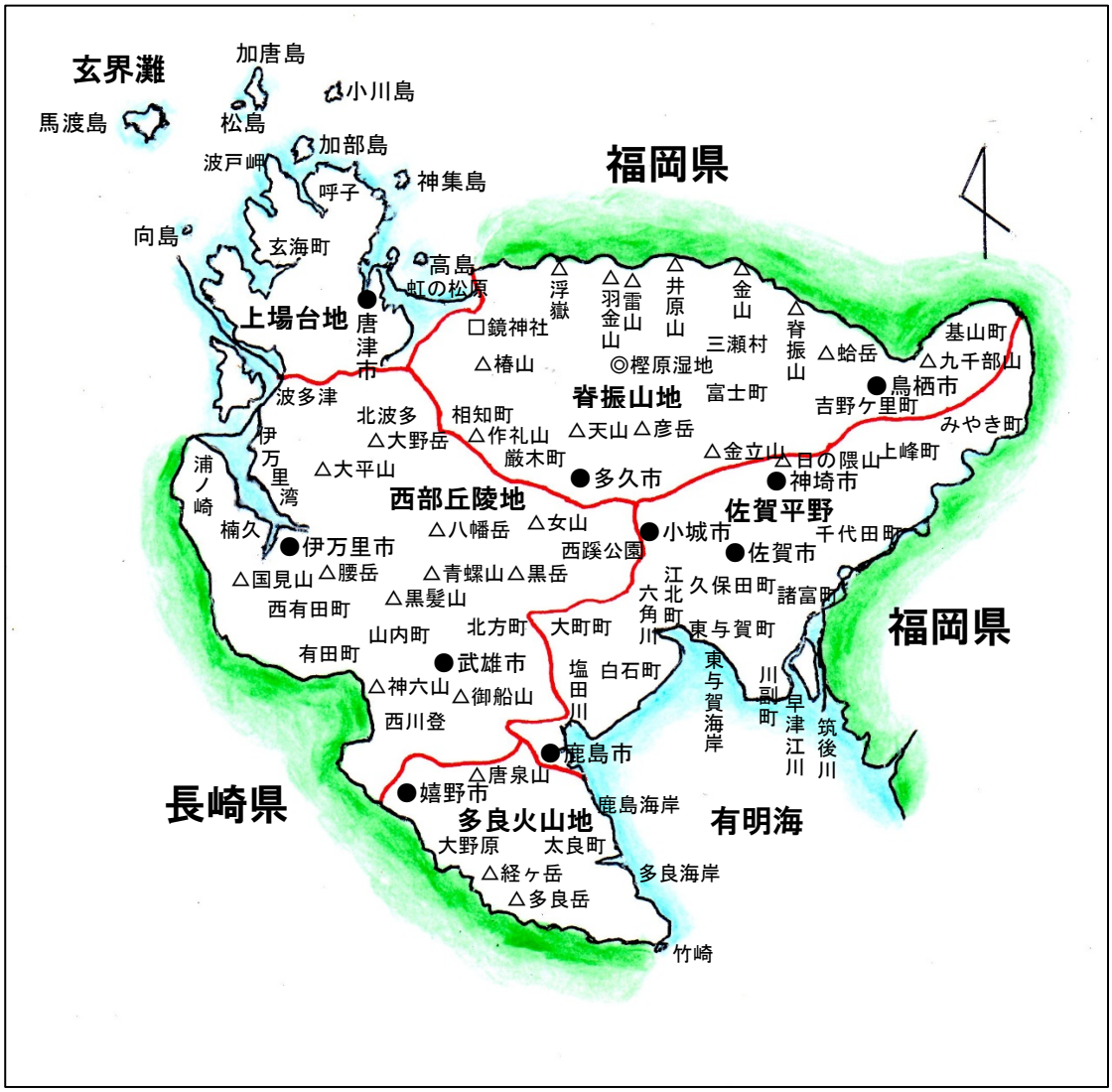

図1. 佐賀県産スゲ属植物の生育地略図.

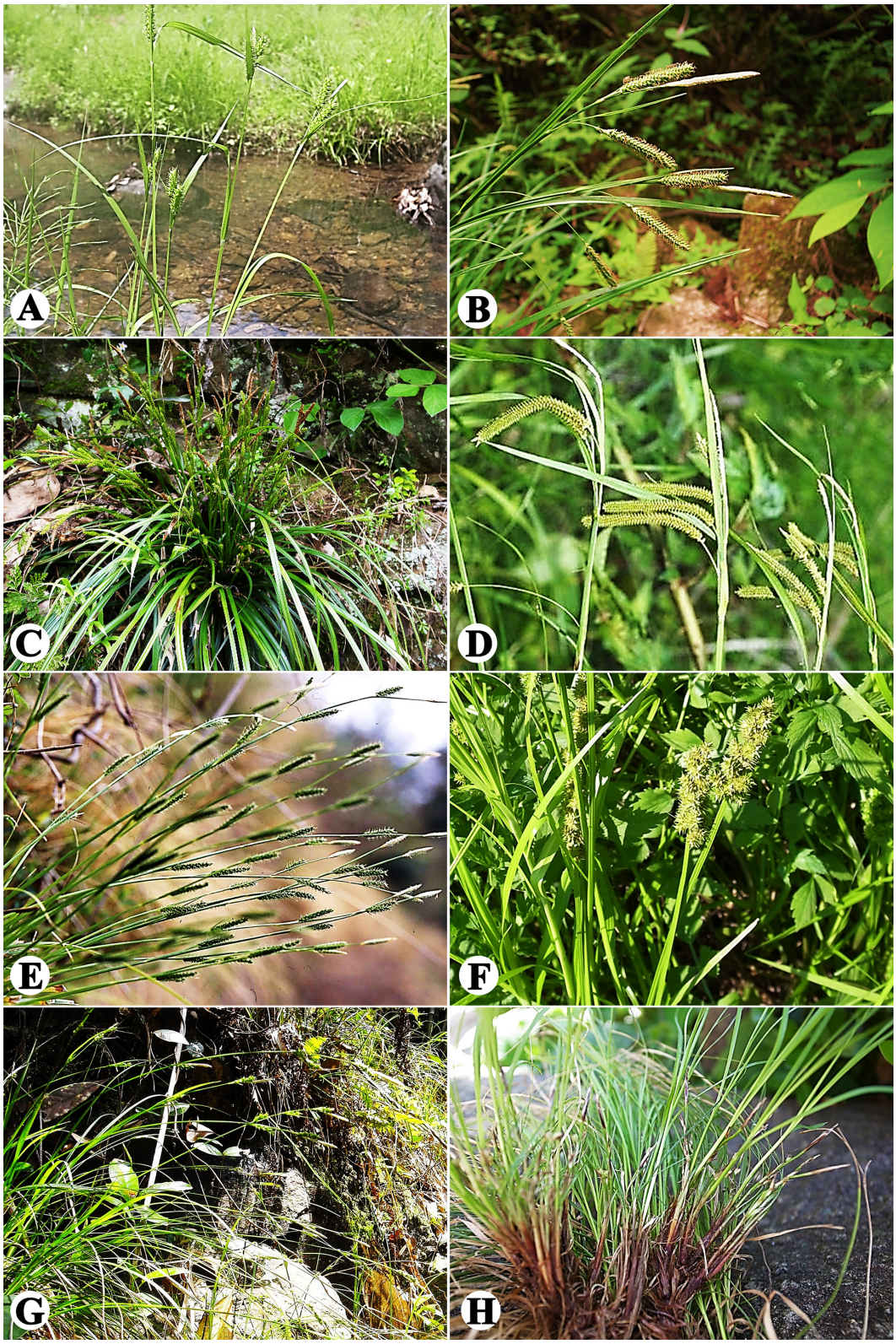

図2. 佐賀県産スゲ属植物. **A**: ベンケイヤワラスゲ *Carex benkei*. **B**: オタルスゲ *C. otaruensis*. **C**: タシロスゲ *C sociata*. **D**: ヤマテキリスゲ *C. flabellata*. **E**: ツシマスゲ *C. tsushimensis*. **F**: ヤガミスゲ *C. maackii*. **G**: アキイトスゲ *C. kamagariensis*. **H**: ホソバヒカゲスゲ *C. humilis* var. *nana*.

佐賀県産スゲ属植物目録

ヒナスゲ節 Sect. Grallatoriae

1. ヒナスゲ *Carex grallatoria* Maxim. var. *grallatoria*　稀希、夏緑林内、4−6 月
13 佐（脊振山、人幡岳、多良岳、経ケ岳他）、九州各県

シラコスゲ節 Sect. Rhizopodae

2. シラコスゲ *C. rhizopoda* Maxim.　稍普通、林内、林縁の水辺、5−6 月
22 佐（九千部山、脊振山、雷山、厳木町平野沼、嬉野市平重他）、九州各県

ハリスゲ節 Sect. Rarae

3. マツバスゲ *C. biwensis* Franch.　稍普通、山麓湿地、5−6 月
47 佐（日隈山、樫原湿原、厳木町天川、浜玉町椿山、伊万里市黒塩他）、九州各県

コウボウムギ節 Sect. Macrocephalae

4. コウボウムギ *C. kobomugi* Ohwi　稍普通、海岸砂地、4−5月
53 佐（唐津市虹の松原、相賀の浜他）、九州各県

オオカワズスゲ節 Sect. Vulpinae

5. ツクシミノボロスゲ *C. albata* Boott ex Franch. et Sav. var. *franchetiana* (Ohwi) Akiyama
普通、山地湿性草地 5−7月
73 佐（九千部山、脊振山、天山、作礼山、富士町大串他）、九州各県

カワズスゲ節 Sect. Stellulatae

6. ヤチカワズスゲ○● *C. omiana* Franch. et Sav. var. *omiana*　極希、川岸湿地、5−6 月
83 佐（基山町園田◎）、福、熊、大

マスクサ節 Sect. Gibbae

7. マスクサ *C. gibba* Wahlenb.　普通、林縁、草地、路傍、5−7 月
97 佐（各地）、九州各県

ヤガミスゲ節 Sect. Ovales

8. ヤガミスゲ○● *C. maackii* Maxim.　希、川岸、湿性草地、5−6 月
111 佐（みやき町千栗、鳥栖市三島町）、福、長

アブラシバ節 Sect. Japonicae

9. アブラシバ○● *C. satsumensis* Franch. et Sav.　希、山地の裸地、砂礫地、5−6 月
128 佐（富士町畑瀬、井原山西方）、九州各県

ナキリスゲ節 Sect. Graciles

10. フサナキリスゲ○● *C. teinogyna* Boott　希、川岸の岩礫地、9−11 月
133 佐（多久市下鶴）、九州各県

11. キシュウナキリスゲ○● *C. nachiana* Ohwi　希、常緑林内、林縁、9−11 月
137 佐（唐津市鏡、自石町官の下△）、九州各県

12. ジングウスゲ○● *C. sacrosancta* Honda　極希、山地林内、9−10 月
137 佐（浮岳、御手洗の滝△）、九州各県

13. ナキリスゲ *C. lenta* D. Don var. *lenta*　普通、常緑林内、林縁、9−11月
148 佐（各地）、九州各県

14. センダイスゲ *C. lenta* D. Don var. *sendaica* (Franch.) T. Koyama　稍希、海岸林内、林縁、9−11 月
150 佐（唐津市相賀、七ツ釜、波戸岬他）、福、長、大

15. コゴメスゲ *C. brunnea* Thunb.　普通、沿海地林内、林縁草地、9−11 月
155 佐（各地）、九州各県

アゼスゲ節 Sect. Phacocystis

16. タニガワスゲ● *C. forficula* Franch. et Sav.　希、渓流沿、4−6 月
164 佐（厳木町平野沼）、九州各県

17. ヤマアゼスゲ *C. heterolepis* Bunge　稀希、山地渓流沿い湿地、5−6 月
168 佐（厳木町平野沼、浜玉町椿山、富士町杉山他）、九州各県

18. アゼナルコ *C. dimorpholepis* Steud.　普通、湿地、川岸、5−6 月
200 佐（各地）、九州各県

19. ホナガヒメゴウソ○ *C. phacota* Spreng. var. *phacota*　稀希、水湿地、5−6 月
206 佐（人幡岳山麓、厳木町岩屋他）、九州各県

20. ヒメゴウソ *C. phacota* Spreng. var. *gracilispica* Kük.　極希、水湿地、5−6 月
206 佐（多久市西原と嬉野市式浪△）、九州各県

21. ゴウソ *C. maximowiczii* Miq.　普通、水湿地、5−6 月
213 佐（各地）、九州各県

22. オタルスゲ● *C. otaruensis* Franch.　希、山地水湿地、5−6 月
227 佐（脊振山、天山、唐津市大屋敷）、福、大

23. アズマナルコ● *C. shimidzensis* Franch.　希、山地の湿地、5−6 月
234 佐（脊振山、浜玉町山瀬他）、福

24. ヤマテキリスゲ● *C. flabellata* H. Lév. et Vaniot　希、山地の湿地、5−6 月
237 佐（厳木町平野沼、富士町杉山）、佐賀県が九州唯一の産地（南限）

25. テキリスゲ *C. kiotensis* Franch. et Sav.　希、山地の湿地、5−7 月
242 佐（富士町上関屋北山ダム◎、脊振山△）、九州各県、

26. ヌマクロボスゲ● *C. meyeriana* Kunth　極希、湿地、 6−7 月
267 佐（上峰町切通△ 絶滅の可能性極めて大 → 絶滅種）、福、大

27. ナルコスゲ *C. curvicollis* Franch. et Sav.　稀普通、渓流沿い岩上、4−6 月
277 佐（脊振山、富士町古賀、嬉野市轟他）、九州各県

28. ミヤマジュズスゲ● *C. dissitiflora* Franch.　希、湿った林内、林縁、5−6 月
291 佐（脊振山、蛤岳他）、福、熊、大、宮

タガネソウ節 Sect. Siderostictae

29. タガネソウ● *C. siderosticta* Hance　希、山地林内、5−6 月
297 佐（金山、雷山、天山）、福、熊、大、宮

30. ケタガネソウ● *C. ciliatomarginata* Nakai　希、林内、4−5 月
299 佐（日の隈山）、長、大、宮

ヒエスゲ節 Sect. Rhomboidales

31. ヒゲスゲ *C. wahuensis* C. A. Mey. var. *bongardii* (Boott) Franch. et Sav.　普通、海岸岩場、3−4 月
313 佐（唐津市小川島、松島、加唐島他）、九州各県

32. アオバスゲ *C. insaniae* Koidz. var. *papillaticulmis* (Ohwi) Ohwi　稍希、林内、5−6 月
324 佐（脊振山、蛤岳、吉野ヶ里町小川内、厳木町平野沼他）、福、大、宮

ヌカスゲ節 Sect. Mitratae

33. キノクニスゲ● *C. matsumurae* Franch.　希、沿海地林内、3−5 月
333 佐（唐津市松島、高島△）、九州各県

34. タイワンスゲ○● *C. formosensis* H. Lév. et Vaniot　希、常緑林内、4−5 月
340 佐（多久市相ノ浦、浜玉町山瀬他）、福、長、熊、大、鹿

35. ゲンカイモエギスゲ○● *C. genkaiensis* Ohwi　希、常緑林内、林縁、4−5 月
341 佐（杵島山山麓中腹、肥前町納所）、福、長

36. アキイトスゲ○● *C. kamagariensis* K. Okamoto　希、疎林内、林縁、4−5 月
342 佐（唐津市加唐島、松島）、長

37. タシロスゲ○● *C. sociata* Boott　極希、林縁、3−4 月
342 佐（太良町糸岐◎）、熊、宮、鹿、佐賀県が北限

38. ツシマスゲ *C. tsushimensis* (Ohwi) Ohwi　極希、林縁、3−5 月
348 佐（唐津市馬渡島 山羊の食害で激減）、長、鹿
※佐賀県のもはマダラシマスゲ *C.* sp.（清水 1990）と仮称されている

39. ヒメカンスゲ *C. conica* Boott　普通、山地林内、4−5 月
362 佐（各地）、九州各県

40. ウスイロヒメカンスゲ（星野ほか 2011）*C.* sp.　希、山地林内、山道際、4−5月
363 佐（黒髪山、琴路岳、嬉野市岩ノ下）、宮

41. オクノカンスゲ● *C. foliosissima* F. Schmidt　希、林内、5−6 月
384 佐（脊振山、雷山、富士町上無津呂）、福、熊、大、宮

42. ミヤマカンスゲ *C. multifolia* Ohwi var. *multifolia*　稀希、林内、4−6 月
399 佐（九千部山、鳥栖市城山、日の隈山他）、福、熊、宮,鹿

43. ツルミヤマカンスゲ *C. sikokiana* Franch. et Sav.　希、林内、5−6 月
406 佐（脊振山、シノニムの *C. multifolia* var. *stolonifera* Ohwi のタイプ産地）、福、熊

44. ケスゲ● *C. duvaliana* Franch. et Sav.　希、山地林内、林縁、4−5 月
415 佐（天山◎）、福、長、熊、宮

45. ベニイトスゲ *C. alterniflora* Ohwi var. *rubrovaginata* J. Oda et Nagam.　稀希、林内、4−5 月
436 佐（脊振山、人幡岳、雷山、羽金山）、福、熊、大、宮

46. チャイトスゲ *C. sachalinensis* F. Schmidt var. *aureobrunnea* (Ohwi) Ohwi　希、林内、4−5 月
438 佐（小城市天山、加唐島∆）、福、長、大、宮、鹿

47. クジュウスゲ○ *C. sachalinensis* F. Schmidt var. *elongatula* (Ohwi) Ohwi　極希、山地林内、5−6 月
440 佐（多良岳△）、福、長、大、宮、鹿
※すげの会（2018）の佐賀県唐津市の記録は誤り。

48. イトスゲ● *C. fernaldiana* H. Lév. et Vaniot　希、夏緑林内、4−6 月
454 佐（多良岳、経ケ岳）、九州各県

49. ツルナシオオイトスゲ *C. tenuinervis* Ohwi　稀普通、山地林内、林縁、4−5 月
456 佐（人幡岳、伊万里市大川内山、鹿島市平谷他）、九州各県

50. モエギスゲ *C. tristachya* Thunb.　普通、林縁、草地、4−6 月

463 佐（多久市相ノ浦、富士町古場、小城市人丁ダム、加唐島他）、九州各県

51. ヒメモエギスゲ *C. tristachya* Thunb. var. *pocilliformis* (Boott) Kük.　稍普通、林縁、草地、4−5 月

467 佐（黒髪山、両子山、松島、嬉野市牛岳他）、福、長、大、宮、鹿

52. クサスゲ *C. rugata* Ohwi　希、林内、林縁、5−6 月

472 佐（三瀬村脚気地蔵△、蛤岳、鳥栖市牛原河内他）、福、長、熊、官、鹿

53. ヌカスゲ○ *C. mitrata* Franch. var. *mitrata*　稍普通、草地、疎林内、3−5 月

480 佐（みやき町綾部、佐賀市石井樋、吉野ヶ里町矢立他）、九州各県

54. ノゲヌカスゲ○ *C. mitrata* Franch. var. *aristata* Ohwi　普通、林縁、草地、4−5 月

485 佐（作礼山、馬渡島、嬉野市岩ノ下、加唐島他）、九州各県

55. アオスゲ *C. leucochlora* Bunge var. *leucochlora*　普通、草地、路傍、4−5 月

499 佐（各地）、九州各県

56. イトアオスゲ○ *C. leucochlora* Bunge var. *filiculmis* (Franch. et Sav.) Kitag.　希 山地 4−6 月

507 佐（天山△）、長、熊、宮、鹿

57. メアオスゲ○ *C. candolleana* H. Lév. et Vaniot　稍普通、林内、林縁、草地、4−6 月

517 佐（九千部山、金山、彦岳、多良岳、人幡岳他）、福、長、大、宮、鹿

58. ニイタカスゲ○● *C. leucochlora* Bunge var. *morrisonicola* (Hayata) Katsuy.　極希、山地林内、林縁、6−7 月

520 佐（天山）（Det. 勝山輝男, 2009）、大、宮、鹿

59. イソアオスゲ○ *C. meridiana* (Akiyama) Akiyama　稍普通、海岸岩場、4−5 月

523 佐（馬渡島、加唐島、松島、小川島他）、福、長、大、宮、鹿

60. ヒメアオスゲ○● *C. discoidea* Boott　希、疎林内、草地、4−5 月

524 佐（加唐島、波戸岬他）、九州各県

61. オオアオスゲ○ *C. lonchophora* Ohwi　希、林内、林縁草地、4−5 月

528 佐（八幡岳、厳木町岩屋、多久市大工田）、福、大、鹿

62. ハマアオスゲ *C. fibrillosa* Franch. et Sav.　稍普通、海岸砂地林内、4−5 月

531 佐（唐津市虹の松原、高島他）、九州各県

63. シバスゲ *C. nervata* Franch. et Sav.　稍普通、山地、丘陵地草原、4−6 月

535 佐（九千部山、雷山、神集島、天山、嬉野市大野原他）、九州各県

ヒメスゲ節 Sect. Acrocystis

64. ヒメスゲ○● *C. oxyandra* (Franch. et Sav.) Kudô　希、林縁草地、5−7 月

557 佐（佐賀市三瀬村鬼ケ鼻岩）、九州各県

ヒカゲスゲ節 Sect. Digitatae

65. ホソバヒカゲスゲ○● *C. humilis* Leyss. var. *nana* (H. Lév. et Vaniot) Ohwi　極希、山地岩場、4−5 月

565 佐（鹿島市奥山）、九州各県

66. ヒカゲスゲ *C. lanceolata* Boott　稍普通、林縁草地、4−5 月

573 佐（九千部山、彦岳、加唐島、松島、両子山他）、福、長、熊、大、鹿

67. カタスゲ *C. macrandrolepis* H. Lév.　やや普通、沿海地の林縁草地、3−5 月

576 佐（加唐島、松島、神集島、高島他）、九州各県

イワカンスゲ節 Sect. Ferrugineae

68. ショウジョウスゲ *C. blepharicarpa* Franch.　希、岩場、草地、5−7 月
586 佐（天山、彦岳）、福、熊、大、宮、鹿

69. イワカンスゲ *C. makinoana* Franch.　やや普通、山地の岩場、3−4 月
591 佐（黒髪山、大川内山、嬉野市岩ノ下他）、九州各県

70. コイワカンスゲ○● *C. chrysolepis* Franch. et Sav.　希、山地岩場、5−6 月
591 佐（彦岳、経ケ岳）、九州各県

サツマスゲ節 Sect. Occlusae

71. サツマスゲ *C. ligulata* Nees　普通、林内、6−7 月
599 佐（各地）、九州各県

タチスゲ節 Sect. Anomalae

72. タチスゲ *C. maculata* Boott　稍普通、湿草地、 5−6 月
603 佐（上峰町切通、樫原湿原、伊万里市黒塩他）、九州各県

ヒメシラスゲ節 Sect. Molliculae

73. シラスゲ *C. alopecuroides* D. Don ex Tilloch et Taylor var. *chlorostachya* C. B. Clarke 普通、林内、林縁、5−6 月
615 佐（各地）、九州各県

74. ヒゴクサ *C. japonica* Thunb.　普通、林縁、草地、5−7 月
627 佐（各地）、九州各県

75. エナシヒゴクサ *C. aphanolepis* Franch. et Sav.　稍普通、林内、草地、5−7 月
632 佐（各地）、九州各県

76. ヒメシラスゲ *C. mollicula* Boott　稍普通、山地林内、5−6 月
639 佐（脊振山、国見山、経ケ岳他）、九州各県

タマツリスゲ節 Sect. Paniceae

77. タマツリスゲ *C. filipes* Franch. et Sav. var. *filipes*　希 山地林内、湿地 5−6 月
653 佐（彦岳、脊振山）、福、長、大、宮

78. ヒメジュズスゲ *C. filipes* Franch. et Sav. var. *tremula* (Ohwi) Ohwi　稍希、山地林内、5−6 月
654 佐（脊振山、彦岳、金山、人幡岳、多良岳、経ケ岳）、九州各県

79. コジュズスゲ *C. parciflora* Boott var. *macroglossa* (Franch. et Sav.) Ohwi　希、湿った林内、5−6 月
669 佐（脊振町一谷、富士町大串、人幡岳登山口、黒髪山、唐泉山）、九州各県

ジュズスゲ節 Sect. Ischnostachyae

80. ジュズスゲ *C. ischnostachya* Steud. var. *ischnostachya*　普通、林内の路傍、林縁、5−6 月
683 佐（各地）、九州各県

81. オキナワジュズスゲ● *C. ischnostachya* Steud. var. *fastigiata* T. Koyama　普通、林縁、5−6 月
686 佐（御船山、馬渡島、加唐島他）、九州各県

82. ミヤマシラスゲ○ *C. olivacea* Boott subsp. *confertiflora* (Boott) T. Koyama　希、山麓湿地、5−6 月

692 佐（佐賀市大和町△◎）、福、長

83. カサスゲ *C. dispalata* Boott　普通、湿地、池畔、5−6 月

701 佐（各地）、九州各県

84. アキカサスゲ *C. nemostachys* Steud.　普通、河岸や水湿地、10−11 月

703 佐（各地）、九州各県

85. ウマスゲ○ *C. idzuroei* Franch. et Sav.　希、クリーク岸、湿草地、4−6 月

707 佐（川副町西古賀、千代田町直鳥、牛津町牛津他）、九州各県

86. ヤワラスゲ *C. transversa* Boott　普通、林縁、草地、4−6 月

715 佐（各地）、九州各県

87. ベンケイヤワラスゲ○● *C. benkei* Tak. Shimizu　極希、渓流沿の湿草地、4−6月

716 佐（武雄市永島）、長、大、熊

ヤマジスゲ節 Sect. Debiles

88. ヤマジスゲ *C. bostrychostigma* Maxim.　稍普通、林内、林縁、5−6 月

721 佐（金山、天山、彦岳、岸岳他）、福、熊、大、宮、鹿

フサスゲ節 Sect. Hymenochlaenae

89. フサスゲ *C. metallica* H. Lév.　稍普通、クリーク岸草地、5−6 月

725 佐（千代田町直鳥、姉川、川副町西古賀他）、九州各県

シオクグ節 Sect. Paludosae

90. シオクグ *C. scabrifolia* Steud.　普通、海岸や河口域塩湿地、5−6 月

746 佐（各地）、九州各県

91. コウボウシバ *C. pumila* Thunb.　稍普通、海岸砂地、5−6 月

750 佐（波戸岬、加部島、小川島、馬渡島他）、九州各県

以下の4種は、過去に佐賀県に分布するという記録があるものであるが、再検討した結果、佐賀県には分布しないと考えられる。

・ミノボロスゲ *C. albata* Boott ex Franch. et Sav. var. *albata*: 『日本産スゲ属植物分布図集』(p. 71) では、佐賀県産として小城市（岩村政浩 no. 19132, 22 May 2007, OKAY）が引用されている。しかし再検討の結果、ミノボロスゲの変種であるツクシミノボロスゲであることが判明した。したがって、狭義のミノボロスゲは佐賀県には分布していないものと考えられる。

・スルガスゲ *C. omurae* T. Koyama: 『佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物　ーレッドデータブックさがー』（佐賀県希少野生生物調査検討会 2001）および『レッドデータブックさが2010 植物編　～佐賀県の絶滅のおそれのある野生生物』（佐賀県希少野生動植物調査検討会 植物分科会 2011）には、スルガスゲが絶滅危惧I類種として掲載されている。しかし、該当する標本（佐賀県立宇宙科学館 所蔵）を検討した結果、スルガスゲではなく、クジュウスゲと同定された（勝山輝男 私信）。したがって、スルガスゲは佐賀県には分布していないものと考えられる。

・ニシノホンモジスゲ *C. stenostachys* Franch. et Sav. var. *stenostachys*: 『日本産スゲ属植物分布図集』 (p. 420) では、佐賀県産として唐津市（松島）（岩村政浩 no. 23450, 13 May 2013, OKAY）が引用されている。しかし再検討の結果、イソアオスゲの誤同定である

ことが判明した。したがって、ニシノホンモンジスゲは佐賀県には分布していないものと考えられる。

・アイノコシラスゲ *C. pseudoaphanolepis* Ohwi:『日本産スゲ属植物分布図集』(p. 617) では、佐賀県産として多久市（岩村政浩 no. 24026, 16 June 2014, OKAY）および神埼市（岩村政浩 no. 24555, 30 May 2015, OKAY）の2点がアイノコシラスゲとして引用されている。しかし再検討の結果、両標本ともにシラスゲの誤同定であることが判明した。したがって、アイノコシラスゲは佐賀県には分布していないものと考えられる。

謝辞

標本の同定について、多くの方々に懇切なご指導をいただきました。ここに記して厚く御礼申し上げます。勝山輝男、清水孝浩、鈴木弘文、星野卓二、正木智美、益村 聖の各氏、他すげの会標本同定会各位。

参考文献

荒金正憲 2016. APG III分類体系による大分の維管束植物標本資料一覧. 466 pp. 青葉企画, 大分.

馬場胤義 1982. 佐賀県植物目録1981. 266 pp. 佐賀植物友の会, 佐賀.

初島住彦 2004. 九州植物目録. 鹿児島大学総合研究博物館研究報告 No. 1. 343 pp. 鹿児島大学総合研究博物館, 鹿児島.

星野卓二・正木智美・西本眞理子 2011. 日本カヤツリグサ科植物図譜. 778 pp. 平凡社, 東京.

岩村政浩 2006. 佐賀県のスゲ属植物相（1）. 佐賀の植物 (42): 4−14.

岩村政浩 2007. 佐賀県のスゲ属植物相（2）. 佐賀の植物 (43): 44−57.

岩村政浩 2008. 佐賀県のスゲ属植物相（3）. 佐賀の植物 (44): 11−21.

岩村政浩 2009. 佐賀県のスゲ属植物相（4）. 佐賀の植物 (45): 25−31.

勝山輝男 2015. ネイチャーガイド日本のスゲ増補改訂. 391 pp. 文一総合出版, 東京.

益村 聖 2010. 九州のスゲ. BOTANY 60: 2−31.

中西弘樹 2015. 長崎県植物誌. 388 pp. 長崎新聞社, 長崎.

佐賀県希少野生動植物調査検討会植物分科会（編）2010. レッドデータブックさが2010 植物編 RED DATA BOOK SAGA 2010 PLANTS～ 佐賀県の絶滅のおそれのある野生生物～. 329 pp. 佐賀県くらし環境本部有明海再生・自然環境課, 佐賀.

佐賀県希少野生生物調査検討会（編）2001. 佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 ーレッドデータブックさがー. 472 pp. 佐賀県快適環境づくり推進協議会, 佐賀.

清水孝浩 1990. 九州産スゲ属植物ノート（3）ツシマスゲ. 福岡の植物 (14): 23−33.

Shimizu, T. 2009. *Carex benkei*, a new species of *Carex* (Cyperaceae) from Japan and China. Acta Phytotax. Geobot. **60**(1): 41−46.

すげの会 2018. 正木智美（編）, 日本産スゲ属植物分布図集. 766 pp. すげの会, 岡山.